

ふくい街角景気速報

(平成24年10月分)

調査期間 平成24年10月10日～29日 (回答率: 94%)

概況

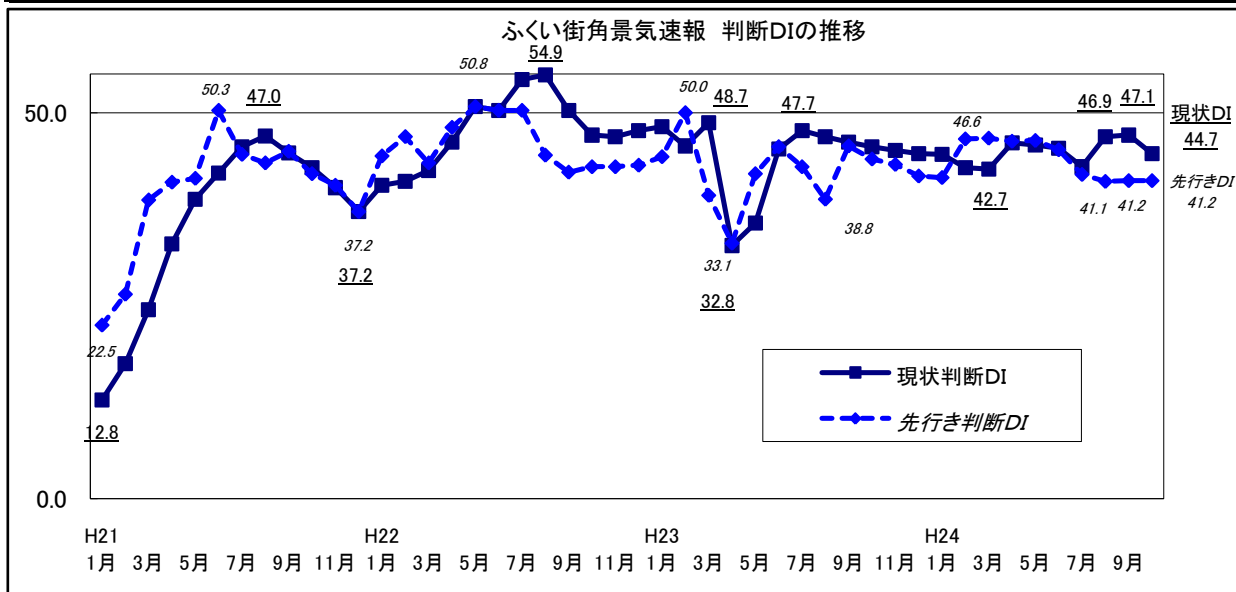
景気の現状判断DIは44.7となり、前月に比べ2.4ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは41.2となり、前月と変わらなかった。

■景気の現状判断DI 44.7 (前月比 ▲2.4)

- 家計動向関連では、小売は上昇したものの、飲食やサービスは低下したため、前月に比べ0.5ポイント低下した。
 - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに低下したため、前月に比べ5.2ポイント低下した。
 - 雇用関連では、前月に比べ2.1ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・旅行代理店や飲食店など、多くの店舗では来客数や販売量は横ばい、または低下している。(飲食店等)
 - ・電子部品を製造する一部の企業を除き、総じて、受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業等)

■景気の先行き判断DI 41.2 (前月比 ±0)

- 家計動向関連では、飲食とサービスは上昇したものの、小売は低下したため、前月に比べ1.5ポイント低下した。
 - 企業動向関連では、製造業は低下したものの、非製造業は上昇したため、前月に比べ1.5ポイント上昇した。
 - 雇用関連では、前月と比べ2.1ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・忘新年会のシーズン到来などにより、客の増加が期待できる。(飲食店等)
 - ・欧州や中国など海外経済の停滞や近隣諸国との関係悪化、円高・デフレの長期化などから、生産や消費の落ち込みが懸念される。(小売、製造業等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	20	14	5
坂井	坂井市、あわら市	12	6	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	7	7	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	12	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		45.8	45.4	43.0	46.9	47.1	44.7	▲2.4
家計動向関連		47.4	43.5	41.3	46.4	45.3	44.8	▲0.5
小売		44.9	41.9	41.2	46.3	42.2	43.8	+1.6
飲食		43.8	31.3	37.5	37.5	56.3	43.8	▲12.5
サービス		56.8	52.1	43.2	50.0	50.0	47.9	▲2.1
企業動向関連		42.6	47.1	45.7	46.3	47.8	42.6	▲5.2
製造業		42.0	48.0	44.0	47.9	46.9	43.8	▲3.1
非製造業		44.4	45.0	50.0	42.5	50.0	40.0	▲10.0
雇用関連		48.1	48.1	42.3	50.0	52.1	50.0	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	H24 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	2.1%	2.1%	+0.0
やや良くなっている		14.6%	11.2%	11.3%	13.5%	11.7%	13.8%	+2.1
変わらない		56.3%	61.2%	51.5%	61.5%	60.6%	52.1%	▲8.5
やや悪くなっている		22.9%	21.4%	30.9%	19.8%	23.4%	24.5%	+1.1
悪くなっている		5.2%	5.1%	5.2%	4.2%	2.1%	7.4%	+5.3

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		46.4	45.2	42.0	41.1	41.2	41.2	+0.0
家計動向関連		48.5	45.5	39.3	37.2	40.6	39.1	▲1.5
小売		46.3	46.3	37.5	35.3	43.0	36.7	▲6.3
飲食		43.8	31.3	37.5	31.3	37.5	43.8	+6.3
サービス		56.8	47.9	45.5	45.5	35.4	43.8	+8.4
企業動向関連		44.1	45.0	45.0	45.6	41.9	43.4	+1.5
製造業		45.0	46.0	43.0	44.8	42.7	41.7	▲1.0
非製造業		41.7	42.5	50.0	47.5	40.0	47.5	+7.5
雇用関連		44.2	44.2	44.2	44.2	41.7	43.8	+2.1

○回答別構成比

	年 月	H24 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		1.0%	2.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		11.5%	14.3%	7.2%	6.3%	9.6%	10.6%	+1.0
変わらない		59.4%	51.0%	55.7%	54.2%	51.1%	47.9%	▲3.2
やや悪くなる		28.1%	27.6%	30.9%	33.3%	34.0%	37.2%	+3.2
悪くなる		0.0%	5.1%	5.2%	5.2%	5.3%	4.3%	▲1.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	福井	繊維	・例年、これからは需要が多くなり、すでに注文が入ってきている。
		丹南	電気機械	・スマートフォン需要がピークをむかえ、販売量が増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・全国女性落語大会や食の祭典などのイベントが商店街や近辺で開催されたので、流入人口が増えた。 ・涼しくなってきたので、秋商戦が本格化し、また、再稼働による従事者の増加等、有難い状況になってきている。
		奥越	小売店	・農作業の時期が終わり、リフォームなどの客が増えてきた。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・9月、10月の状況は、客単価は低下傾向にあるものの、客数が増加しており、売上も伸びている。
		丹南	スーパー	・少し離れた場所の競合店が休業しているため、遠方からの客数が増加している。この店舗を利用していた客は、来店頻度は低いが、買上単価は高い。
		福井	スーパー	・客数、購入点数が減少しているものの、単価は微増。
		奥越	土産品等販売店	・土産品が良く売れており、入館数も順調に入っている。
		嶺南	レストラン	・秋の行楽シーズンとなり、客の入りも増えている。
		嶺南	旅館	・3か月前はおおい原発再稼働による風評被害のまっただ中であったため、当時と比べると改善している。
		福井	ビジネスホテル	・コンサート、イベント、学会等により団体予約が好調。 ・ビジネス客と観光客の予約はあまりないため、これからの懸念材料。
		丹南	眼鏡	・海外や国内展示会出展による新商品の先発注文出ているのでやや良くなった。
	丹南	伝統工芸	・受注が堅調。	
	嶺南	労働相談員	・敦賀の有効求人倍率は前年同月を下回ったものの、新規求人倍率は前年同月を上回った。 ・小浜の有効求人倍率および新規求人倍率は前年同月を上回った。	
	福井	ジョブカフェ担当者	・有効求人倍率がやや改善傾向にある。	
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
福井			小売店	・客の動きに変化がない。
坂井			小売店	・来客数、売上とも変わらず。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・客数、売上など、変化が見られない。
嶺南			スーパー	・客数に大きな変化はない。
福井			大型小売店	・客数は前年並みに近いが、売上は戻っていない。
福井			駐車場	・3か月前に比べ、利用者台数が大幅に減少しており、前年比でも若干減少している。
福井			ビジネスホテル	・客の動きはやや良い傾向にあるものの、低価格路線からはまだ抜け出せない状況はまだ続いている。 ・宴会の数も伸びがない。
福井			旅行代理店	・客数が増えてこない。
福井			旅行代理店	・今月の海外の伸びが思わしくなかった。 ・国内も思ったほど伸びなかった。
福井			タクシー	・収入の動向に変化がない。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・販売先の様子に変化が見られない。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化がない。
		福井	化学・プラスチック	・やや動きは出てきているが、数字として表れるところまでは至っていない。
		丹南	伝統工芸	・組合の原料出荷量は変化がない。
		嶺南	医薬品	・一般薬、健康食品の動きが相変わらず低調。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化が見られない。
		福井	金融機関	・7月から再生可能エネルギーの固定価格全量買取制度がスタートしたものの、積極的な動きにまでは至っていない状況であり、前向きな材料が見当たらない。
		福井	金融機関	・7月～9月期の景気業況調査の結果では、前期に比べ、僅かではあるが改善した。
		嶺南	建設業	・原電対応や災害対策の業務が継続して出ている。
		福井	不動産	・見込客数、受注額がほぼ横ばいで推移している。
		福井	運輸	・取引先の受注量について、小ロット化している傾向は続いている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は多少改善されたが、周辺企業の様子を考慮すると現時点で改善しているとは考えにくい。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率、離職者数に変化が見られない。
		福井	労働相談員	・変化は見られない。
		奥越	学校就職担当者	・就職希望者が全体として増加したことに加えて、企業の採用に対する考え方も厳しくなっている。
		福井	学校就職担当者	・本校の求人件数は、ほぼ昨年同様で、依然として景気は回復兆しは感じられない。 ・昨年度以上に企業は慎重に人物を評価して、採否を決めている印象を受ける。
		嶺南	学校就職担当者	・不景気と原子力発電所の問題で、観光産業の落ち込みが顕著。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数はやや増えているが、工場閉鎖による退職・早期離職等の相談が見受けられる。
		福井	人材派遣会社	・派遣から直接雇用の流れが多くなってきている。 ・専門職の求人が増えている。
④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	商店街	・高齢化や過疎化に伴う購買力の低下。
		丹南	小売店	・量販店などとの単価競争に勝てず、売上が悪くなっている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・暖かい日が続いたため、衣料品の動きが鈍い。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・売上、客数ともに下降している。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・客数の動き、販売量の動きがやや低調。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・商品単価が下ってきており、さらに一人当たりの購単価も下ってきている。
		嶺南	大型小売店	・客数、平均単価が減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客数減により売上が低下している。
		福井	居酒屋	・客が少ない。
		坂井	居酒屋	・客が少ない。
		福井	結婚式場	・少しではあるが、引出物や記念写真など縮小傾向になってきている。
		坂井	旅館	・例年9月・10月の個人集客は難しいが、特に今年は減少している。 ・低価格の旅館を選ぶ客が増えていることが要因と考えられる。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	奥越	繊維	・スポーツ・アウトドア関連に加え、婦人衣料分野でも前年同期比大幅に受注が減少しており、厳しい受注環境が続いている。 ・さらには中国市場の低迷が顕著であり、受注にも悪影響を与えている。
		坂井	一般機械	・中国、韓国との問題で、商談が遅れている。 ・中国以外でモノづくり技術等の流出が発生してきており、国内産業の縮小を心配している。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量が減少している。
		丹南	鉄鋼	・受注量がやや減少している。
		福井	商社	・エコカーの増加により、個人向けガソリンは前年割れが続いている。 ・運送や建設、農林漁業向けの軽油もやや減少見込み。
		丹南	食料品製造	・外食全般が前年対比で落ち込んでいる。
		坂井	IT関連	・案件の小型化、商談の長期化が続いている。
		嶺南	運輸	・生産減少により、輸送量が減少している。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	・客数が減少している。
		嶺南	観光物産店	・北陸や敦賀は、観光客が全体的に前年より悪いと思われる。
	企業 動向	坂井	繊維	・春物、夏物生産の端境期であるため、受注量がほとんどない。
		福井	眼鏡	・小売店で売れず、売れても単価が低い。
		奥越	電気機械	・先月より一段と受注が減っている。
		福井	運輸	・荷物の取扱量は前年比マイナスが続いている。
	雇用	嶺南	就職情報誌	・原発の停止により、市内の原発関連企業の人員が減少し、市全体の経済活動が鈍化低迷している。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・今年度は50周年にあたり、歳末売出にも力を注入する予定であり、各店の個人催事も増える。
		奥越	土産品等販売店	・観光客の入込みが期待できる。
		坂井	旅館	・かきのシーズンが到来するため、宿泊や立ち寄り昼食が増えると考えている。
		福井	ビジネスホテル	・予約状況は順調に推移している。 ・団体予約が多く11月はすでに満室になっている日もあるが、今後インターネット予約客の減少が懸念材料。
	企業 動向	福井	繊維	・10月に入ってから受注がアップしてきており、今年いっぱいは続きそうである。
		坂井	繊維	・春物、夏物の生産が開始される。
		丹南	伝統工芸	・受注量の動きがやや良くなってきている。
		福井	金融機関	・7月～9月期の景気業況調査の結果では、業況や売上高、収益、いずれも改善の見通し。
	雇用	福井	不動産	・消費税率上げが近づくため、需要が一時的に増加すると考えている。
		奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率の上昇が、景気回復の兆しと考える。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・良くなる要素がない。
		奥越	小売店	・太陽光関連商品などの動き次第。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・客数は伸びているが、客単価は低下傾向にあり、この状況が当面続くと考えている。
		嶺南	スーパー	・原発が稼働すれば少し上向くと思う。
		福井	大型小売店	・改善する要素がない。
		嶺南	ドライブイン	・例年冬場はシーズンオフのため、売上減少。
		嶺南	レストラン	・秋のシーズンが終われば、消費を控える傾向になると予測する。
		福井	居酒屋	・全体的にお金を使わなくなってきているが、忘新年会のシーズンになるので、来客増を期待している。
		福井	駐車場	・中国、韓国との領土問題による関係悪化など、政治不安があり、先行きは不透明。
		嶺南	旅館	・人の動きは活発にはなってきたが、宿泊客数・単価共に、伸びが今一つ力強さがない。 ・若狭ふぐのシーズンになるので、期待したい。
	福井	ビジネスホテル	・今年の動きはやや下降気味であるものの、全国大会行事やスポーツ団体は例年並みで、コンサート関係も今年は多く、個人集客をカバーしている。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・展示会の結果が良ければ注文が出てくるが、どうなるかわからない。
		福井	化学・プラスチック	・尖閣諸島や竹島などの領土問題に端を発した各国との緊迫した関係を懸念しているが、影響についてはわからない。
		嶺南	化学・プラスチック	・円高やEU、中国、アメリカの経済停滞が足を引っ張っている。
		福井	化学・プラスチック	・特筆できる材料はなく、住宅市場の急激な増加は考えにくい。
		丹南	伝統工芸	・例年、年末に向けて増加するのだが、今年はその様な傾向はみられない。
嶺南		商社	・気温も下がり、環境は整ってきているが、まだ先行きに明るさは見えない。	
福井	IT関連	・受注の動きに変化がない。		

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	福井	金融機関	・地場産業における設備投資が依然低調な状況が続いている中、炭素繊維関連事業において設備環境を整備するなどの前向きな動きが見られる。 ・一方、10月から雇用調整助成金が縮小されるなど、原発の長期停止により、経済情勢が悪化する嶺南では失業者の増加も懸念される。
		嶺南	建設業	・公共工事などは順調に執行されており、年度末まではこの傾向が続くと考えられる。
		福井	運輸	・今後も厳しい状況は続くものと予測される。
	雇用	嶺南	労働相談員	・日本は徐々に改善して来ているように見えるが、日中関係の悪化が気がかり。
		福井	学校就職担当者	・建設業、製造業での景気の上昇は期待が薄い。
		嶺南	学校就職担当者	・政治不安や原発動向等、この数ヶ月状況に変化はなく、景気は上向くとは考えにくい。
		福井	ジョブカフェ担当者	・事業拡大による求人の増加は見受けられない。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街	・政治の不透明な状況の中、消費者は慎重に動く傾向にあると感じる。
		奥越	商店街	・高齢化および人口・消費が福井へ流出している。
		福井	小売店	・改築工事、新築工事が少ない。
		坂井	小売店	・冬場に入り、客数が減少する。
		丹南	小売店	・選挙が近いと消費が落ち込む傾向にあり、悪くなる状況が続きそう。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・歳末に向け、さらに消費の低迷が予想される。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・競合店の増加に加え、消費活性化につながるような材料がない。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・原電関連の仕事が減っており、従事する人も減っている。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・小売業界はきびしさが続いている。
		丹南	スーパー	・10月中旬には、休業中の店舗が、店舗規模を倍増して新築オープンするため、厳しい状況になる。 ・また新規オープンに対して競合他社の販促なども強化してくる事が予想され、さらに厳しい状況になると思われる。
		嶺南	大型小売店	・家電製品のヒット商品が無い
		嶺南	観光物産店	・過去の統計によると、選挙の前後は客の動きが悪くなる。今後選挙があると想定される。
		福井	旅行代理店	・選挙が近くなると、レジャー需要は低迷する。
	福井	旅行代理店	・例年、12月～2月の国内旅行は著しく悪い。	
	企業 動向	坂井	繊維	・尖閣諸島問題の影響が懸念される。
		奥越	繊維	・円高やデフレに加え、中国を含む海外市場が低迷しており、日本でものづくりがますます難しくなっている。
		坂井	一般機械	・良くなることはない。 ・今の状況で何が必要とされるか、経営者の先読みが難しくなっている。
福井		一般機械	・見積案件の規模が小さくなっている。	
奥越		電気機械	・下期は増える計画をしているものの、受注は減っている。	

現状	分野	地区	業種	理由
④ やや悪くなる	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン需要のピークを過ぎ、需要がいったん落ち着く見込み。 ・PC市場などはタブレットPCを除き低調。
		福井	商社	・今後の販売も前年割れ予想。
		丹南	食料品製造	・世界経済はもちろんの事、日本の輸出の落ち込みが激しすぎて、日本国内での景気がどこまで冷えるか不安である。
		嶺南	医薬品	・景況の悪化が進み、消費低迷が更に進むと思われる。
		坂井	IT関連	・商談の長期化や案件の小型化がみられる。
		福井	運輸	・回復する兆しもないし、回復する要因も見当たらない。
		嶺南	運輸	・生産の減少は今後も続くと予測している。
	雇用	福井	労働相談員	・中国経済の減速が影響を与えられると思われる。
		奥越	学校就職担当者	・大手家電メーカーの工場閉鎖やリストラ、円高、デフレ、対中関係など、先行きへの不安材料が多い。
		福井	人材派遣会社	・労働法、派遣法の改正により、失業者が増える。
		嶺南	就職情報誌	・既設原発の停止や、増設計画の中止に伴い、全般的に経済活動が鈍化し、雇用も悪化と思われる。
⑤ 悪くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	・冬は例年閑散期。
		嶺南	コンビニエンスストア	・上向き兆しが無い。
	企業 動向	福井	眼鏡	・小売店で売れず、売れても単価が低い。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)